



★5月5日は「こどもの日」*「し・お・い・り」の子どもたち

し・・・しる、学ぶ楽しさ
お・・・おもいやりと優しさ
い・・・いのちを大切に、元気に
り・・・人とのつながりのなかで

5日「こどもの日」は、子どもの人格を重んじ幸福を願う日です。5月の爽やかな風に泳ぐ鯉のぼりのように、のびのびと健やかに育ててほしいと思います。小さいころから周りの大人に守られ愛されて育った子どもは、自分が大切な存在だと肯定的に捉えられるそうです。家庭・学校・地域の輪の中で、より良く育みたいと思います。

★心温まるいい話



「思いやり」とは、相手の気持ちや立場を考えて行動できることですね。「思いやりのある子」は、本校の教育目標です。先日、地域の方から、次のようなお話がありました。

「ゴミの日の朝のことです。高齢で足の不自由な方が、ゴミを出すのに階段の上からゴミの入った袋を落としました。その後、手すりにつかまりゆっくり降りて、ゴミ置き場に袋を置きに行かれるつもりだったのでしょう。その方がゴミ袋を落としたとき、登校中の児童が、その音に気づいてサッと戻り、ゴミ袋を拾い上げて、集める場所に持って行って捨ててくれました。」

この児童をぜひほめてあげてくださいとのことでした。

この心温まるいい話を、学校まで知らせてくださった地域の方に、お礼申し上げたいと思います。この児童にその時の状況を聞いてみると、「そのおばあちゃんは足が不自由なので大変だろうなと思って・・・。」ということでした。とても善いことをしたねと話しました。相手のことを思いやって行動する・・・きっとお家の方の日頃の教えが、こんな風な行動に表れたのでしょう。素晴らしいことです。

★国民読書年 2010年

少し前の朝会で、「学校の新聞コーナーもいいですよ。小学生新聞にはふりがなも付いていますよ。」と子どもたちに話したところ、早速何人かの子どもがソファアームに座って新聞を広げて読んでいたという話を聞きました。

子どもたちは素直ですね。何かのきっかけがその子の興味を広げ、場合によってはその道に進むきっかけになることもありますね。ぜひ、良い刺激、情報や経験を与えてあげたいものです。

今年は「国民読書年」です。本を読むことは、想像力や感受性を育て、言語力や表現力を伸ばすことにもつながります。子どもの頃、親や先生に読み聞かせをしてもらった思い出を持っていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。

本や活字に親しむことはとても楽しいこと、自分の視野が広がること、とてもためになること・・・そんなふうに思う児童が一人でも増えると良いなと思います。

★家庭訪問週間

*5月13日(木)～18日(火) 詳しくは各担任からお知らせいたします。

お忙しい中とは存じますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

★危険を回避・自分の安全を守るため・・・「いかのおすし」の合言葉

いかない のらない おおごえをだす すぐにげる しらせる●悪質な場合はすぐに110番